

2

中学生の大木さんの学級（三年二組）では、「総合的な学習の時間」でお世話になった池田さんに、お礼の手紙を出すことにしました。次は、その手紙の下書きです。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

前略

新緑がまぶしい季節になりました。

池田さんにおかれましては、お変わりなくお過ごしのことと思います。私たち三年二組の生徒一同も毎日元気に過ごしています。

――、先日は、この町に伝わる踊りを指導してください、ありがとうございました。実際に踊って見たのは初めてだったので、最初はとまどいました。でも、笛の音色に合わせて踊るうちにだんだん慣れてきて、楽しく踊ることができました。一番心に残ったのは、「百数十年続いたこの踊りを、あなたたちの手で次の世代へ伝えていってほしい。」とおっしゃった言葉です。昔から今に伝わる文化を大切にしていきたいと思いました。

最後になりましたが、池田さんの御健康をお祈り申し上げます。またお会いできる日を楽しみにしております。

敬具

ア

一 前略 という書き出しは、この語のあとに書かれている内容や、結語（結びの語）の「敬具」との対応からみてふさわしくないので、変更しようと思います。次の1から4のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 追伸
- 2 拝啓
- 3 草々
- 4 以上

二 には、用件に入るときの接続の言葉を入れたいと思います。次の1から4のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 さて
- 2 しかし
- 3 しかも
- 4 そして

三
ア
の部分には、どのような言葉をどの位置に書くとよいですか。次の1から4のうち、最も適切なものを一つ選
びなさい。

1

三年二組一同

五月十五日

池田三郎様

2

五月十五日

池田三郎様

三年二組一同

4

五月十五日

池田三郎様
三年二組一同

3

三年二組一同
池田三郎様

五月十五日